

海上クリーン作戦 2021

2021年 11月1日

- 日時：令和3年10月24日（月） 9：00～11：30
- 場所：御前崎港マリーナ～久々生海岸および周辺海域
- 参加者：(OSP) 増田、福井、近藤

(御前崎マリンスポーツクラブ) 植田、永井、鈴木

(SUPクラブ) 永松、曾根、北村、山田、他14名

(トールスピリットが'カンパニー) 大町、他9名

(アースコミュニケーション)川口、他1名

昨年度、実施計画がされるもコロナにより開催できていなかった海上クリーン作戦。今年度も8月末から9月いっぱいまで緊急事態宣言下ということもあり、延期となっていたが、9月末日での宣言解除を受け、やっと実施できることとなった。

このイベントはビーチに流れ着く前に、マリンスポーツ愛好家により、海上で浮遊しているゴミを集めてしまおうというイベントで水上オートバイ3艇、SUP18艇、ヨット1艇、手漕ぎボート1艇にそれぞれ乗り込み、御前崎港マリーナから出艇、対岸に見える久々生海岸までの約1kmの海域でゴミを拾いながら航行するというもの。渚の交番からの呼びかけで非常に多くの方がお集まりくださり、ビーチでゴミ拾いしてくださる方も含め、36名の方にご参加いただくことができた。

また、風波アソシエイツ様より水上でのごみ集めに必要なメッシュ袋とそのフックを大量にご協賛いただくことができ、よりスムーズに活動を実施することができた。実際にSUPでゴミ拾いを実施された方からは「水上というよりも浅瀬の底に沈んでいるポリ袋などが目について、パドルで拾いあげた後、メッシュ袋にゴミをいれて水を切りながら岸まで運んできた。」とその有用性が示される声が聞かれた。

集めたごみは久々生海岸へ持ち寄り、海岸の漂着ゴミと共に、アースコミュニケーションの川口様に処理していただくこととなった。川口様は久々生海岸を拠点とし、自然体験活動を推進している団体の代表で、今回も多大なるご協力をいただいた。参加者のみなさんへ向けても漂着ゴミの現状や御前崎におけるビーチクリーンの必要性、生物への影響などについてお話していただき、自然環境保護の重要性を伝えてくださった。

大きな事故や怪我もなく終わることができ、最後に今回集めたごみと共に、記念撮影をしてイベント終了となった。今後も、同様の活動を継続し、環境保全啓蒙を図るとともに、同じフィールドを楽しむ者同士、協力し合える関係性を作るための一助となるよう推進していきたい。

